

《受講対象》

※ 関数を使ったことがない、自分で計算式を作ったことがない方は先にAコースを受講していただくとスムーズに受講できます。

- Excel業務の作業効率をあげたい、Excelの便利な機能を使いこなしたい方
- 何千、何万件の大量データの集計・分析をしている方
- 基幹システムの明細データを Excel に読み込み作業をしている方
- 知っている関数はSUM関数だけという方、Excel関数の基礎をきちんと学びたい方
- 部署異動等により、集計・分析業務が増えた方

1. 大量データを扱う時に作業効率があがる関数

JIS、ASC、TRIM、SUBSTITUTE、IF、COUNTIF、SUMIF、VLOOKUP、SUBTOTAL、TEXT、IFERROR 関数などをマスターできます。

それぞれの関数を実務で使うときのポイントや注意点を細かく説明しますので、初心者の方でも安心して理解していただけます。

- (1) 半角と全角が混ざったデータを扱う時に使う関数
- (2) 余分なスペースを取り除く関数
- (3) 条件によって、やることを変えられる関数
- (4) 条件にあったものだけ数える関数
- (5) 項目ごとに集計する関数
- (6) 別のシートから商品名や単価をセットする関数
- (7) フィルタで条件抽出した明細だけ合計できる関数
- (8) 計算式のエラーに対応してくれる関数
- (9) VLOOKUP 関数を使いこなすコツ
- (10) 最適なテンプレートを作る方法

2. データの集計や分析に便利な“ピボットテーブル”の活用

- (1) データ分析の基本は、数字を「分けて」「比べる」こと
- (2) データ集計・分析に便利な「ピボットテーブル」とは？
- (3) ピボットテーブルの基本となる操作方法
- (4) 例題を使って集計表を作ろう *担当者別 *製品別 *月別 ...
- (5) 項目ごとの構成比を追加しよう
- (6) よくある失敗例とその対処法
- (7) 集計項目の並べ替え
- (8) 取引先別売れ筋商品の分析例
- (9) ピボットテーブルとピボットグラフを同時に作る方法
- (10) ワンランク上のピボット活用法